

2025年度保育所及び認定こども園における自己評価

本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育に活かせる内容で記入して下さい。

・ A B C D の4段階評価です。

A	： たいへんよい
B	： よい
C	： 一部検討を要する
D	： 改善を要する

保育所・こども園名 【新津認定こども園】

自己評価の観点	前年度 の評価	本年度 の評価
1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について		
① 会の保育理念を十分に理解し、日々の保育実践に活かしている	B	B
② 園の保育方針、保育目標を理解し、保育を実践している	B	B
評価の根拠 保育理念や方針を理解する取り組みは行っているが、全職員への浸透と保育実践へのつながりが一部不足していた。		
2. 保育について		
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	A	A
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	A	A
③ 評価、資料（諸記録）を集積している	A	A
④ 日々の保育実践について振り返りを行い、計画に生かし、子どもの育ちに反映させている	B	A
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	B	B
⑥ 気候や子どもの活動にあわせ、温度・湿度・換気、照度など配慮している	A	A
⑦ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	A	A
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	B	B
⑨ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A	A
⑩ 保育についての話し合いをよくしている	B	B
⑪ 保育士自身が楽しんで保育をしている	B	B
⑫ それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	B	B
評価の根拠 保育士一人ひとりは安心して過ごせる保育環境を整え保育を行っているが園全体としての取り組みが一部不足していた。		
3. 健康管理について		
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	A	A
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	A	A
③ 乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	A	A
評価の根拠 子どもの健康状態の把握に努め、マニュアルに沿って適切な健康管理を行っている。		
4. 行事について		
① 行事の種類や実施回数は適切である	B	B
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	A	A
評価の根拠 行事計画をたて実施しているが、内容や回数についてはよりよいあり方の検討が必要である。		
5. 食育について		
① 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A	A
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	A	A
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	A	A
評価の根拠 子ども、保育者、調理担当とのかかわりを持ちながら食への関心が育つように取り組んでいる。		
6. 運営について		
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	A	A
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	A	A
③ 打合せ回数、時間、内容は適切である	B	B
評価の根拠 会議の回数や進め方については、職員皆が意見を出し合える会議づくりに取り組み、スマート書記の導入など効率化と改善に努めた。		

自己評価の観点		前年度の 評価	本年度 の評価
7. 保健・安全指導について			
① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じている		A	B
② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している		A	A
③ 事故や災害に適応できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている		A	A
④ 廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している		A	A
⑤ 室内の衛生やクラス廻りの清掃など、気持ち良い環境に心がけている		B	B
評価の根拠 看護師によるクラス別の保健指導も行いながら、保健・安全指導や環境整備に努めている。			
8. 研修について			
① 部内・部外研修への参加態勢の充実を図っている		A	A
② 研修報告を園内で実施している		A	A
評価の根拠 職員に希望する研修に参加するなど積極的に学び、保育の質の向上に努めている。今年度はオンライン研修などを活用しアルバイト職員も含めて研修参加を充実させた。			
9. 情報管理について			
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している		A	A
② 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している		A	A
③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している		A	A
評価の根拠 個人情報を適切に管理し、情報の取り扱いについては職員間で周知している。			
10. 設備について			
① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている		A	A
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している		A	A
評価の根拠 施設・設備の安全管理管理を適切に行っている。安全で快適な保育環境を整えている。			
11. 保護者支援について			
① 子どもの送迎時に子どもの様子を伝えあうようにしている		A	A
② クラス懇談や個別懇談を行っている		B	A
③ 入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている		B	A
④ 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている		B	A
評価の根拠 様々な機会を設け保護者との連携を図り、相談にも丁寧に対応している。			
12. 開かれた園づくりについて			
① 園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している		A	B
② 職員による、育児に係る「子育て相談」は充実している		B	B
③ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している		A	A
④ 中高生の職場体験や実習生の受入体制について、その意義や方針を全職員が理解している		A	A
⑤ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている		A	A
評価の根拠 地域との交流や様々な取り組みを行い、地域の子育て親子が気軽に園に足を運ぶ機会を設けているが地域への情報発信の周知が少し足りなかった。			
13. 情報発信について			
① 保護者に向けて、コドモン、園だより等で情報発信に努めている		A	A
② 地域や小学校等に向けて、行事、子育て支援等の周知に努めている		B	B
評価の根拠 地域や小学校との交流する機会も増えてきている。小学校への情報発信が不足していた。			
14. 人権擁護について			
① 園児一人ひとりの人格を尊重し、適切な言葉かけや関わりをしている		A	A
② 園児の家庭環境や国籍、性別等の多様性を認識し、差別のない関わりをしている		A	A
③ 園児や保護者のプライバシーに配慮し、適切な対応や関わりをしている		A	A
評価の根拠 プライバシーに関するマニュアルの周知、「人権擁護のチェックリスト」を用いて定期的に振り返りを行うなど取り組んでいる。			
15. 総括			
年間をとおしての振り返りと、子どもの育ちをより豊かなものにするための保育の実現に向けて、今後力を入れて取り組みたい事柄や課題等をご記入ください。			
・前年度の課題に対する自己評価及び前年度よりも改善・充実したと考えられる点			
コロナ禍で中止していたクラス懇談会やお泊り保育などの行事を実施した。			
・課題だと考えられる点や次年度の計画に反映させたい点			
職員の慢性的な不足の解消を図り、職員がゆとりをもって業務に取り組める体制づくりを進めていく。その中で保育について改めて考える機会をもち、行事等の内容についても検討していく。			